

保護者、地域、学校支援者のみなさまへ

【学校は、「地域とともにある学校」づくりを進めます】

学校は、地域の方々と目標を共有し、地域の方々の思いとともに、地域の未来を託せる子どもたちを育てていきたいと考えています。

- ☞ そのため、学校運営協議会を設置します。
- ☞ 学校運営協議会は、校長、担当教職員及び保護者、地域の方々、学校支援者の最大15名の委員で組織します。
- ☞ 委員は、校長が選定します。
- ☞ 委員のみなさまには、学校運営協議会委員として、次の1から5について、ご協力いただきます。

1 地域の方々の思いを聞かせてください

学校は、地域の方々が思う「地域の未来を託す子どもたちの姿」を具現化する役割と責任があります。

2 学校教育ビジョン(学校運営の基本方針)を点検、承認し、地域に広げてください

学校は、教育目標を掲げ、学校教育ビジョンを作成して、教育活動を実践しています。この学校教育ビジョンに地域の方々が子どもに寄せる思いを反映させます。学校は、承認いただいた学校教育ビジョンや学校運営協議会の内容を広報します。委員のみなさまからも、機会がありましたら、地域のみなさまにお知らせください。

3 学校の教育活動を点検し、承認いただいた学校教育ビジョンの実現に向けて進められているか、評価してください

学校は、これまで学校自己評価を行い、学校評議員制度により改善を図ってきました。これから学校は、学校運営協議会制度により、承認いただいた学校教育ビジョンを実現させるよう教育活動が実践されているか評価いただき、さらなる充実を目指します。

4 改善が必要であれば、改善策を学校とともに考えてください

これから先、子どもたちを取り巻く環境の変化による複雑化、多様化する課題には、学校だけでは改善に至らないことが予想されます。より最善の方策を練り、対応していくには、多面的で幅広い知見が必要です。

5 子どもの学びを支える情報や知恵を教えてください

これまでの学校では、子どもたちは、みんなが一斉に一律の内容を学んできました。社会構造の急激な変化により、子どもたちは、これに加えて他と協力して、みんなが納得できる最適な方策を導き出し、実践し、振り返り、さらに対応する力を身に付けることが求められています。

そこで学校は、学校での学びを社会、地域とつなげたいと考えています。

